

環境省「令和2年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」における「補助事業者からの事業報告会」 開催のご案内

一般社団法人日本有機資源協会では、環境省「令和2年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」の内、交付を受けた補助金を財源として、化石由来プラスチックを代替する省CO₂型バイオプラスチック等（再生可能資源）への転換・社会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築・省CO₂化を行う実証事業に要する経費に対して、当該経費の一部を補助する事業を実施して参りました。

令和2年度は、間接補助事業者（補助金交付者）として新たに11事業者が採択され、令和元年度からの継続8事業者と合わせて19事業者が実証事業に取り組みました。

これらの取組の概要と成果を広く周知・広報することを目的として令和3年3月に開催を予定していた報告会については、新型コロナウイルス感染症の影響等も踏まえて延期をさせていただいておりましたが、今般、下記にて動画配信方式（YouTube Live）により開催することといたしましたのでお知らせいたします。

多くの皆様にご参加いただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

記

1. 催事名

「令和2年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」
における「補助事業者からの事業報告会」

2. 開催日時

開催日：2021年7月16日（金）及び19日（月）

開催時間：9：30～17：15（詳細は別紙「次第」参照）

3. 内容

「補助事業者からの事業報告」

※各事業の概要は、下記（PDF）をご参照願います。

https://www.jora.jp/wp-content/uploads/2021/04/2020pamphlet_A3_all.pdf

4. 聴講方法

下記URLへ直接アクセスすることで、動画の視聴が可能です。

2021年7月16日（金）開催分 https://youtu.be/QOXUPIb_MWY

2021年7月19日（月）開催分 <https://youtu.be/Ck1PZMXkLc0>

ご質問・ご意見などは併設いたしますアンケートへお寄せください。

アンケートフォーム <https://forms.gle/brqqtbfFK7GkZDD9>

(別紙)

「令和2年度脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業」
における「補助事業者からの事業報告会」 次第 (案)

I. 開催日時：2021年7月16日(金)及び19日(月)いずれも9:30~17:15

II. 開催方法：動画配信 (YouTube Live)

III. 主 催：一般社団法人日本有機資源協会

IV. 内 容：(時刻は目安です。)

1. 主催者挨拶 (9:30)：一般社団法人日本有機資源協会 会長 牛久保 明邦

2. 事業者報告 (名称等は採択時の内容です。)

(1) 代替素材実証事業

9:35	アキレス株式会社	農林業用途製品のポリプロピレンから植物由来原料を含有する 土壌生分解性素材への転換実証
9:55	株式会社カネカ	廃食用油を用いた PHBH の高効率化生産と商業化実証に関する 実証補助事業
10:15	株式会社 事業革新パートナーズ	大麦由来ヘミセルロース活用バイオプラスチック樹脂による飲 料容器化石由来プラスチック代替
10:35	= 休憩 =	
10:40	株式会社ダイセル	自然回帰性原料による合成系微粒子の代替
11:00	株式会社ティーエヌ製作所	古紙粉・PLA カウンタープレッシャー射出成形システム及びリサ イクル実証事業
11:20	東罐興業株式会社	プラスチック製被せ蓋の紙化による CO ₂ 削減実証事業
11:40	ニチモウ株式会社	海洋資材 (漁網・ロープ等) のバイオプラスチック化とその商品 化・普及
12:00	= 休憩 =	
13:00	日清食品ホールディングス 株式会社	バイオマス PE 等による食品容器包装のバイオ化に向けた加工 技術開発実証事業
13:20	株式会社バイオマス エンジニアリング	余剰米を原料に含み、バイオマス比率が高いバイオプラスチック 樹脂加工成形のための技術実証事業
13:40	株式会社 Biomaterial in Tokyo	古紙由来バイオエタノールを利用したポリエチレンおよびポリ スチレンの製造実証事業
14:00	= 休憩 =	
14:05	フタムラ化学株式会社	イオン液体法によるセルロース不織布製造の実証事業
14:25	株式会社リコー	独自の発泡技術による軽量でしなやかな発泡 PLA シート素材開発 に関する実証
14:45	レンゴー株式会社	セルロース粒子によるマイクロプラスチックビーズの代替
15:05	レンゴー株式会社	新規連続法による微小セルロース粒子の量産体制確立と、マイク ロプラスチックビーズの代替促進
15:25	= 休憩 =	
(2) リサイクル実証事業		
15:30	アスクル株式会社	使用済みプラスチック製品のリサイクルバリューチェーン構築
15:50	環境エネルギー株式会社	各種廃プラスチック油化によるケミカルリサイクル
16:10	富士機械工業株式会社	フィルムの再生・再利用に向けたフィルム洗浄装置 (脱墨機) の 設計・製作
16:30	= 休憩 =	
16:35	株式会社リコー	樹脂判別ハンディセンサーの創製による樹脂リサイクル促進
16:55	ワタミ株式会社	宅配弁当容器の自社回収リサイクルシステム並びに再生品活用 プロセスの構築

3. 終了 (17:15)

以上